

1 ものづくりと産業集積の再生の課題
グローバル化のもとでの地域経済再生

グローバル化のもとで衰退した地域経済。どのように再生・活性化させていくか。地域資源を活用したものづくりや産業集積地の再生にむけた取組みを交流します。

【助言者】吉田敬一 (駒澤大学教授)
井上秀次郎 (愛知東邦大学教授)

6 料理飲食業
集まれ! 「全国料飲サミット」

かつてない不況に加えて道路交通法の改正により飲食店街も様変わりしています。健全な飲食店街づくりの方向を探ります。京料理の第1号を迎える料理の部とバー・スナック・ラウンジの部にわかれて交流します。

【助言者】八幡一秀 (中央大学教授)
森靖雄 (元愛知東邦大学教授)

11 事業承継と第二創業を考える
後継者問題と起業要求に 대응

経営環境が厳しさを増すなか、事業の継承・後継者問題は深刻さを増しています。後継者問題をどのように克服し継承したか、実際の事例と経験を語り合い、悩みにこたえていきます。

【助言者】三井逸友 (横浜国立大学教授)

16 HPの活用と中小企業経営
HP活用で新たな事業展開への挑戦

経営の改善・拡大のためにはITの活用が欠かせない時代になっています。HPの作成ははじめ事業展開にどうITを生かすか交流します。

【助言者】佐藤元相 (フォーラム・アイ)

2 建設業振興と仕事おこし
建設業再編と環境に対応した仕事おこし

建設業界は構造不況にある上、相次ぐ関連法規の改正や瑕疵担保履行法の施行などが激しい変化の渦中にあります。環境エコはじめ時代の要請にこたえつつ、どのように仕事を確保し生き残りをはかるか、さまざまな取組みを交流します。

【助言者】永山利和 (日本大学教授)
村松加代子 (建設政策研究所)

7 産学連携で切り拓く新製品・新分野
国民のニーズに応える新製品開発と産学公連携

産学公連携は大きな流れになってきました。大企業にはできない、小回りの利く開発、連携など国民のニーズに応えた製品開発がカギになります。経験交流と新分野開拓の方向も論議します。

【助言者】山田卓司 (自治労連都庁職)

12 「地方分権」と地方税財政
地方分権、地方行革の進行と地方税財政問題

地方分権化がすすめられていますが、自治体財政は火の車です。「財政健全化」を理由に次々と住民サービスが切り捨てられ、人権を無視した徴収強化もすすめられています。自治体の果たすべき役割と財政民主主義に基づく健全な財政運営の展望を考えます。

【助言者】中村芳昭 (青山学院大学教授)
武田公子 (金沢大学教授)

17 移動分科会 ①
「西陣と京町家」

西陣織の営みの中で築き上げられた京町家一ものづくりの振興を願う町家の息づかいに学びます。

【助言者】古武博司 (西陣の町家・古武主宰)

18 移動分科会 ②
「京町家の足跡と吟行」

京都の伝統と歴史は民衆のたたかひの積み重ね—その足跡をたどりながらの吟行

【助言者】敷地あきら (俳人)

19 移動分科会 ③
「京の水をたどる」

酒、豆腐、米、京野菜—豊かな恵みをもたらす京の水をたどり、産業・くらしと水について考えます。

【助言者】吉田喜一 (都立産業技術高専教授)

3 持続可能なまちづくりと地域商業の役割
住み続けられるまちづくりの課題と商業の役割

中心市街地活性化にむけ基本計画の認定、「選択と集中」による支援がすすめられています。コンパクトシティづくりの現状を検証しながら、住み続けられるまちづくりの方向も探ります。

【助言者】足立基浩 (和歌山大学准教授)

8 異業種交流とネットワーク
小さいからこそできるネットワーク

同業種、異業種のネットワークにより、地域産業の活性化も成功しています。仲間づくりや仕事おこしなど、その発展方向を探ります。

【助言者】佐竹隆幸 (兵庫県立大学教授)

13 憲法25条とナショナル・ミニマムを考える
憲法25条にもとづく社会保障のあり方

医療・年金・介護、など制度改悪により国民の命と暮らしがおびやかされています。安心・安全の医療と社会保障の確立をどうするか、中小業者の立場から問題を考え運動と経験を交流します。

【助言者】金澤誠一 (佛教学者)

4 下請取引問題と公正取引ルールの確立
公正な取引ルールの確立を

新自由主義路線にもとづく世界的な競争政策の押付けのなかで、価格競争が激しさをまし経営の「持続可能性」が脅かされています。各業界での実態を明らかにしつつ、大企業の横暴を規制し公正な取引ルールの確立へむけた運動を交流し開拓方向を探ります。

【助言者】山本晃正 (鹿児島国際大学教授)
近藤充代 (日本福祉大学教授)

9 中小商工業の振興と自治体施策
地域経済の担い手、中小業者の振興施策

中小企業振興条例などを策定し、中小企業を中心にすえて地域経済の再生にむけたとりくみをすすめる自治体も増えています。持続可能な地域づくりに挑戦する先進の取組みの現状と課題を検証し、これからすすめるようとする地域への教訓を明らかにします。

【助言者】岡田知弘 (京都大学教授)
児玉和人 (大阪商業大学講師)

14 環境エコロジー、リサイクルと中小業者の役割
時代のキーワード、環境問題への対応は

環境エコロジーは、産業のキーワードです。家電・自動車リサイクルも始まり、ISO取得の必要性、新しい仕事おこしにつながっています。「環境ビジネス」の展望も深めます。

【助言者】諸富徹 (京都大学准教授)

20 移動分科会 ④
フォーラム 京・職人の技—みやびを支える職人たち

西陣織、友禅染め、京塗、鹿の子絞り、京扇子、清水焼、象嵌(ぞうがん)、竹細工…歴史と伝統の中で磨かれ、時代に育まれてきた職人の魂と技に迫ります。

体験コーナーも計画(実費がかかります)



5 サービス業の革新とニュービジネス
新しいサービスの発展

生活、要求の多様化に伴ない、新しいサービス(業)の展開がみられます。また、FCやチェーン店の動きも力強いものがあります。そうしたなか、活路を開いていくにはなにが必要なのか。商売を元気づける実践を研究交流します。

【助言者】芳野俊郎 (佛教学者)

10 女性経営者
女性経営者のさらなる活躍にむけた課題

女性ならではの感性を生かした創業も増え、女性の社会参加を促進するとともに地域経済の担い手としても注目されています。一方、資金調達や性差に起因する困難も。女性経営者の悩み、課題についても交流します。

【助言者】川名和美 (広島修道大学教授)
後藤宣代 (福島県立医科大学講師)

15 カジノ経済と地域金融の確立
奪い合う金融から育てあう金融へ

金融自由化のなかで信用補完制度の改悪ははじめ政策金融の後退がすすんでいます。「持続可能な発展」を保証する地域経済の再生と地域金融や制度融資のあり方を探ります。

【助言者】鳥畑与一 (静岡大学教授)

職人展・作品展

池坊学園・アートフォーラム

— 物産展もお楽しみに —

全体会

第1日:10月31日(土)

12:30 ~ 16:00

会場:シルクホール・展示場

12:30 ~

文化行事

13:00 ~ 16:00

開会あいさつ・歓迎あいさつ・

主催者あいさつ

基調講演:岡田知弘(京都大学教授)

基調報告:岡崎民人(全商連事務局長)

特別報告:自治体首長・中小小工業者

第3日:11月2(月)

9:00 ~ 12:00

会場:シルクホール・展示場

記念講演:森清範(清水寺^{かんす}貫主)

分科会等からの報告

まとめ講評:福島久一

(日本大学教授)

閉会あいさつ

※全体会は第2会場を設けます



もりせいほん
森清範 さん(69)

1940年7月8日、清水に生る。
1955年4月、清水寺貫主・大西良慶和
上のもと得度、入寺。
1963年3月、花園大学卒業、真福寺住職。
1979年、清水寺法務部長、泰産寺住職。
1988年4月、清水寺貫主、北法相宗
管長就任。

全国清水寺ネットワーク会議代表、京都
仏教クラブ会長

著書「心を活かす」(講談社) / 「人の
こころ観音の心」(日本ビジネスプラン)
/ 「清水寺まんだら」(春秋社) 他

パネルディスカッション

第1日:10月31日(土) 17:00 ~ 20:00 会場:池坊学園エクステンションセンター

極めるー技能・商売

磨きぬかれた熟練の技術・技能。あつと驚く知恵と工夫。地域に密着し、歴史と伝統に根ざした中小業者ならではの、役割、ほんものの仕事の技と魅力を交流します。

【助言者】 吉田敬一 (駒澤大学教授)

広げるー「環境」をキーワードにした挑戦

大量生産・大量廃棄の使い捨て社会から、持続可能な社会へ切り替えていく上での中小業者の役割は大きなものがあります。自然エネルギーの開発、循環型の経済の確立、環境に役立つものづくりや取り組みを交流します。

【助言者】 植田和弘 (京都大学教授)

つくるー中小企業政策

中小企業基本法が改正され、中小企業政策を担う自治体の役割が明確になって10年。中小企業政策は大きな変化を迎えています。自治体でも中小企業振興策がすすめられています。変化と各地の条例の特徴などを検討し、今後の運動の発展を考えます。

【助言者】 鎌倉健
(大阪樟蔭女子大学教授)

基礎講座

第1日:10月31日(土) 17:00 ~ 20:00 会場:池坊学園エクステンションセンター

変化に対応した金融

激動の金融情勢のもと、地域密着型の金融機関の果たす役割はますます大きくなります。融資獲得の基本的な視点と融資申し込みの仕方、融資獲得の工夫、ノウハウも含めて考えます。

【講師】 浦野弘
(全国金融労働組合連合会)
近藤英夫
(京都府商工団体連合会)

現代の貧困と中小業者

労働者のリストラと中小業者の仕事とりあげー世界同時不況と地域経済の疲弊と社会保障切り捨て政策の中で命まで脅かされる毎日。「現代の貧困」と向き合い、社会保障とは本来どうあるべきか考えます。

【講師】 高橋瞬作
(全京都生活と健康を守る会連合会事務局長)

憲法と納税者の権利

憲法が示している税制と税務行政とはー「あるべき税制」を力に現実の税務行政とたたかう力をつけます。地方税、国保料(税)などの厳しい徴収が横行し、法律も人権も無視した差し押さえが行なわれています。納税者の権利を主張し、商売を守りましょう。

【講師】 岩佐英夫(弁護士)
米田務(全商連常任理事)

わが社の経営改革と宣伝

困難なもとで経営をどう革新するかー経営分析と「うちの店ならではの」の押し出しや宣伝物づくりについて、工夫やアイデアを学びます。

【講師】 関浦照隆
(中小企業診断士)
堀田正典
(日本イノベーション協会)

*作品展・物産展とともに「職人の技」展を予定します。